

人権ビデオ・DVD <香美町人権教育研究協議会 小代支部>

平成28年4月1日

No	タイトル	内容（概略）	時間 (分)	備考	作品 年度	主な 人権課題
7	根絶！夫からの暴力 ーあなたは悩んでいませんか？ー	平成13年度に制定された「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」の内容を解説。夫の暴力を受けている女性のドラマ形式になっており、どのように対処したらいいのか解説している。	27		H13	女性
20	なくせ！ストーカー	普通の女子大生・吉川彩乃は、同級生の男子生徒・佐藤慎也に好意を持たれる。軽い気持ちでデートした彩乃に対して、執拗に交際を求める慎也。彩乃のあいまいな態度に苛立つ慎也の行動は次第にエスカレート。とうとう慎也は彩乃のことをつけまわすストーカーになってしまう。	40		H15	女性
19	新しい風 (H15兵庫県人権啓発ビデオ)	配偶者からの暴力、親から子への虐待等、家庭内での人権問題を中心的なテーマとして描いた作品。どうすれば互いに尊重し合う夫婦関係が築けるのか、どうすれば温かい親子関係が育めるのか。そして、地域における人間関係が希薄化する社会状況の中、隣人や地域の住民の一人として、家庭内の人権問題にどのようにかかわっていけばよいか、という問題を提起している。	30		H14	女性/ 子ども
18	いのち輝くとき	リストラされたことが原因で、息子の昇(4歳)に暴力を振るってしまった信一は、自分を反省し、また妻子と一緒に生活することを望んでいた。そんな時、同じマンション住民の高齢者・ハツは、「ふれあい菜園」の花を咲かすことができたなら、妻・久美が信一を許してはどうかと提案した。それから、信一は花を咲かすべく、一生懸命菜園に通うようになる。	30		H13	子ども
22	友だちのきもち	掃除当番を弱い者に押しつけてさぼったり、足の不自由な子をからかったりしていた少年が松葉杖をつくはめに陥った。その体験を通して彼はどういうことを学んだか。	19		H6	子ども/ 障がいのある人
14	もう一度あの浜辺へ (H16兵庫県人権啓発ビデオ)	母を介護している父がボヤを起こした。同居中の夏美は兄恭一と姉栄子に電話したが、二人は実家に駆けつけようとはしなかった。父は母を連れて須磨の海辺に出かけ一時行方不明に。急ぎよ集まった兄妹の溝は深まるばかり。自己中心的な社会風潮の中で、高齢者を中心とした家族の絆をどう取り戻すかを考えさせる。	38		H15	高齢者
34	ここから歩き始める (H28兵庫県人権啓発ビデオ)	この作品は、「認知症を共に生きる」をテーマに、高齢者問題を人の幸せと尊厳を守るという人権の視点から捉えます。認知症の親を持つ主人公とその家族の中で繰り広げられる介護をめぐる葛藤ときずなの紡ぎなおしを描くことで、高齢者が人間として誇りを持って生きていく上で大切なことについて、家族や地域の視点を通して考えるきっかけとなるドラマ教材です。	34	DVD	H27	高齢者

No	タイトル	内容（概略）	時間 (分)	備考	作品 年度	主な 人権課題
11	新ちゃんがないた！	四肢性マヒのため全寮制の養護学園で学んでいた新ちゃんは先生や先輩の励まし、本人の努力が実って普通小学校に転入することができた。だが彼の行く手には様々な障害が横たわっていた…。新ちゃんの不屈の頑張りや幼なじみの友情が熱い感動を呼ぶ。	36		H1	障がいの ある人
21	仮免許 練習中	事故による障害が残る正志は、将来への希望を失っている。そんな中、中学生の職場体験が始まり、正志は人気のない自転車屋に行くことに。恐る恐る自転車店へ訪れると、経営する老夫婦に満面の笑みで迎えられる。温かく見守られながら過ごすうち、正志の気持ちにある変化が…	30		H16	障がいの ある人
2	いのち輝く灯 ^{あかり}	ツアーコンダクターの奈津子は、同和地区出身の恋人雅人との結婚を父に反対されていた。ある日奈津子が添乗するバスツアーに参加した目の不自由な老人がケガをしてしまう。後日老人を見舞った帰りに奈津子は交通事故に遭い下半身不随の重症を負うが…	48	アニメ	H11	障がいのあ る人/ 同和問題
1	明日を架ける	次代を背負う若者たちの多くは、古いまちがった価値観にとらわれることなく、ともに生きる社会を創り出そうと懸命に努力している。この作品は、若者たちの生き方や考え方を通して、いつまでも同和地区にこだわりを持ち続けることの誤りや不合理性を強く訴える。	53		H2	同和問題
3	心を見つめて (H4兵庫県人権啓発ビデオ)	様々な障害を乗り越えて結婚した若い夫婦が、対象地区出身者である心の葛藤を乗り越えて自立していく姿を描く。家庭や職場、地域社会の中でお互いの絆を強め、自分の心を見つめる生き方をすることの大切さを訴える。	47		H3	同和問題
5	根雪とける頃 (H7兵庫県人権啓発ビデオ)	息子が良い人と結ばれて父も母も喜んでいたが、あのことが先方に知れたらと思うと心が休まらなかった。同和地区出身の夫と所帯をもっている娘一家のことだ。壮大なドラマを通して、すべての人が平等に、人間として尊重されるべきことを強く訴える。	47		H.6	同和問題
6	贈られた湯飲み茶碗 (H8兵庫県人権啓発ビデオ)	陶芸家の出品に絡んで被差別部落出身の女性に差別的な態度をとる若手陶芸家。しかし、阪神・淡路大震災の被災地のお年寄りとのふれあいから、自分の心の底に潜む差別意識に気づいていく。そのきっかけとなったのが、被差別部落出身の女性がお年寄りに贈ったひとつの湯飲み茶碗であった。	49		H.7	同和問題
8	サンセットサンライズ (H9兵庫県人権啓発ビデオ)	淡路島の海岸で民宿を営んでいる家族は、一人娘の危機を救ってくれた青年と姪の結婚に積極的に賛成していた。ところが、その青年が同和地区出身者であることを知った彼らは驚き、動揺する。本作品では、自らの人権意識を見つめ直し、自立した生き方を身につけることの大切さを訴える。	47		H8	同和問題

No	タイトル	内容（概略）	時間 (分)	備考	作品 年度	主な 人権課題
13	はるか素顔の19歳	プロゴルファーになる夢を抱いてゴルフ場で働く若い女性が、常連客の娘の結婚をめぐり、自分が同和地区出身であることを悩むものの、先輩や友人の誠実な生き方を学び勇気づけられ、力強く生きていく。	54		H7	同和問題
16	春を待つ雪	家族に反対されながらも同和地区の青年と結婚し一児の母となり、幸せに暮らしていた主人公。いろいろな人間模様を織り込みながら、彼女が、差別された悲しみを乗り越え、支え合う喜びと愛に生きる感動のドラマである。住民相互の交流と連帯の大切さを訴える。	47		H7	同和問題
24	新時代へのステップ ー同和行政の転換期ー	これまでの同和行政の評価と今後の取り組みについて、4人の識者が語り合う。①同和行政のこれまでの取り組み②これまでの施策の評価③同和地区での取り組み④今後の取り組み	29		H12	同和問題
25	新しい世紀にむけて 同和行政 ～特別対策から一般対策へ～	①人権の基礎知識②同和問題とは③同和対策の変遷④特別対策から一般対策へ⑤人権問題解決に向けて	28		H11	同和問題
4	明日への彩り	国際的に人権尊重思想が普及する中で、外国人労働者や同和地区に対する偏見や差別の不合理性を通して、世間体や因習などにとらわれた日本人の意識や考え方を見つめ直し、人権尊重の精神を基盤とした明るい地域社会作りの大切さを訴える。	55		H4	同和問題 /外国人
10	根っこのルール 人権と同和問題	社会の中にはルールがあり、その中で最も重要なルールは「人権」。「人権」は、社会生活の基本ともいべき根っこのルール。ルールは私たちが生きていくために不可欠なもの。その根っこのルール「人権」を同和問題を切り口に考える。	37		H10	同和問題 /人権全般
31	ハンセン病とは？ ハンセン病を正しく理解するために	ハンセン病問題に対する正しい知識の普及啓発の内容。	30	DVD アニメ	H25	ハンセン病 患者
26	ワーク・ライフ・バランス ～働きが いのある職場と生き生きした暮らし～	ワーク・ライフ・バランス。それは多様化する生活スタイルや働き方に対する新たな取り組みである。充実した暮らしとは何か。働くことへのモチベーションを高めていくためには。仕事と調和を図るためにワーク・ライフ・バランスを推進する、組織や個人の取り組みを紹介する。	27		H19	職場
9	うちへおいでよ	子育て、老人介護、夫婦間の役割分担。家族それぞれが同じ家の中で、不満を抱えている。このドラマは、相手の立場を思いやり、お互いの居場所を狭めない心遣いの大切さを明るくさわやかに描いている。子供を理解しようと“自己成長”している親の姿に絡め、同和問題、いじめ問題についても考える手がかりを提供する。	54		H10	人権全般

No	タイトル	内容（概略）	時間 (分)	備考	作品 年度	主な 人権課題
12	ふれあい家族	仮設住宅で一人暮らしをする主人公の孫が起こした事件をきっかけに、息子の家族や同じ仮設住宅に住む人々が織り成す人間模様を描いている。誰もが一人の人間として尊重され、差別のない、共に生きる喜びを実感できる社会を築いていく上で、大震災で学んだ助け合い、支え合う心こそ大切にしなければならないと訴える。	47		H9	人権全般
15	今、光っていたい	幼い頃に両親が離婚し、父と祖母の3人で暮らしている高校2年の陽子は、最近では家事と祖母の看病に追われ、クラブ活動も休みがち。別れた母からは手紙や贈り物が届くが、どうしても素直に受け取れない。一人の女子高生が、苦悩しながらも高齢の女性とふれあう中で家族や地域社会の素晴らしさに気づき、人間的に成長する姿を中心に描く。	47		H11	人権全般
17	街かどから	閑静な住宅街で起こった単車事故をきっかけに、地域社会の人間関係の希薄さや、人々の身勝手さが浮き彫りになる。地域社会でともに暮らす者が、互いに垣根を越えて相手を思いやり、豊かな人間関係を育むにはどうすればよいかを問いかける。	54		H12	人権全般
23	男たちの居場所づくり 家庭や地域を見なおそう	東京都の菊住さんは大手新聞社を辞めて、子育てに専念した。妻は大手電機メーカー勤務で家計を支え、菊住さんは主夫として様々な葛藤を経験する。この作品は、より良い人生のためには、「仕事」「地域」「家庭」のバランスが大切であり、家庭や地域にも居場所を見出した男たちの苦労や充実感をインタビューし、男女の対等な関係を問いかける。	21		H12	人権全般
27	であい	一月一日の初日の出を拝む人はいるけれど十二月三十一日の最後の夕日に手を合わせる人はいない。いやな事も多かった一年かもしれないけれど多くの出会いが今の自分を創ってくれた。福岡県南蔵院の住職、林覚乗さんの講演内容を収録。	60		H11	人権全般
28	年神様とお正月	念願のお供え餅を手に入れた松吉は、帰り道にお腹を空かせた老人と出会う。お供えの餅をあげると老人は、それを残らず一気に平らげる。再び途方に暮れる松吉。老人は「門松を飾れば年神様は必ず訪れる」と言って手斧を渡す。お正月をテーマにしたお話。	10	アニメ	H17	人権全般
30	桃香の自由帳「共生社会と人権」 (H24兵庫県人権啓発ビデオ)	家族形態の変化や一人暮らし世帯の増加が進む中、人々の地域などへの意識や関わり方が大きく変わり、互いにふれあい、支えあうことが少なくなっている。日常の何気ない言動を振り返ることで、現代を生きる私たちが見失いつつある、人と人とが寄り添い共に生きる温かな世界とは何かについて語りかける。	36	DVD	H23	人権全般

No	タイトル	内容（概略）	時間 (分)	備考	作品 年度	主な 人権課題
32	ヒーロー (H26兵庫県人権啓発ビデオ)	「無縁社会」と呼ばれる社会状況に対し、何ができるのかを提起する。「無縁社会」の中で、地域で起こる身近な人権課題に対し、傍観者としてではなく主体的に行動することで、新たな地域のつながりを結んでいく大切さを考える。	34	DVD	H25	人権全般
33	アニメ ハチ公物語	心と心のふれあい、それは人間だけではない。ここに登場する渋谷のハチ公は、話すことが出来なくても、人間との心と心はしっかりと通いあっていた。そんな心あたたまる愛情と感動のドラマ。	18	DVD アニメ	S63	人権全般

問い合わせ:小代区地域連携センター

TEL 97-3966 FAX 97-2434